

Editor's Note

柴健次会長の巻頭論文は、2007年11月17日に大阪市立大学で開催された第8回年次大会の会長講演を掲載したものです。歴代の会長は学術的リーダーシップを発揮して、本学会の新しい領域を開拓してきました。学会誌の「会長講演」はディスクロージャー研究の学術的な指針となるものです。新会長の年次大会での講演と学会誌の掲載は、柴会長を契機に、本学会の慣例となることでしょう。

第8号は、会長講演、2本の投稿論文、1本の実務展望に加えて、現代ディスクロージャー研究カンファレンスの2本の論文とその討論を収録しました。本学会誌は学会ホームページに加えて、全国の大学図書館にバックナンバーを含めて配布されています。本誌の先端的な研究がディスクロージャー研究の発展に貢献することを確信しております。

現代ディスクロージャー研究カンファレンスは、学会誌の論文掲載を促進することを目的として、編集委員会が企画運営するものです。第1回は2007年5月に早稲田大学において、多数の会員の参加を得て行われました。掲載の論文からはもちろん、討論からも新しい知見が得られると思います。第2回はご案内のとおり2008年7月の開催を予定しています。このカンファレンスが先端的なディスクロージャー研究の交流の場となることを期待しています。チャレンジングな論文の投稿と多くの会員の参加をお待ちしております。

投稿された会員の皆様に厚く御礼申し上げます。本学会誌の学術的水準は、会員の皆様の先端的な研究成果によって支えられています。そして、学会誌の品質は、数ヶ月にわたる査読委員の厳格かつ建設的なレビューによって保証されています。査読委員の方々にも心より御礼申し上げます。

広く学界と実務に貢献するため、編集委員会一同、学会誌の一層の発展に鋭意邁進する所存です。会員の皆様のご協力と、ご支援を心からお願い申し上げます。

編集委員長
薄井 彰

編集データ

『現代ディスクロージャー研究』第8号の編集状況は次の通りである。すべての原稿は、編集委員会が掲載の採否を決定した。論文セッションの原稿は、複数の匿名査読委員によってレビューされている。討論と実務展望の各セッションの原稿はレビュープロセスを実施していない。

論文セッション

受付数 5

受理数 4

採択率 80%

討論セッション

受付数 2

受理数 2

実務展望セッション

受付数 1

受理数 1

招聘論文

会長講演 1

編集委員会

謝 辞

現代ディスクロジャー研究は、第8号の査読委員の皆様に感謝の意を表します。査読委員の方々の真摯なご協力がなければ、学会誌の品質は確保できませんでした。

謹んで御礼申し上げます。

浅野 信博	大阪市立大学
奥村 雅史	早稲田大学
児島 幸治	関西学院大学
胡 丹	名古屋大学
中條 祐介	横浜市立大学
高須 教夫	兵庫県立大学
竹原 均	早稲田大学
田澤 宗裕	追手門学院大学
中條 良美	阪南大学
村井 秀樹	日本大学